



HOMEPAGE



TWITTER

# 鉄道人として 2度と起こしてはならない！ 「JR福知山線脱線事故」について振り返る！



2005年(平成17年)4月25日9時18分ごろ

JR西日本の福知山線(JR宝塚線)塚口駅-尼崎駅間

乗客・運転士107名が死亡、562名が負傷

この事故における要因・背景(抜粋)

- ✓ 直前の伊丹駅72m オーバーランおよび“ミスの過少申告”打診
- ✓ 制限速度70km/hの区間に“116km/h”で進入
- ✓ 競合他社との競争激化による“稼ぐ”・“営利優先”の経営姿勢
- ✓ “個人に対する責任追求”および懲罰・見せしめ的“日勤教育”
- ✓ 当該列車乗車のJR西社員2名“上司の出勤命令>救助活動”
- ✓ 歴代社長含め、経営陣に対する刑事裁判は“無罪”が確定

いまのJR東日本に置き換えてみてください  
安全が脅かされるには必ず“過程”が存在します